

まつさか景観まちづくり通信

R5 年度号
No.2



令和6年3月
発行

※藍の縞模様は、伝統工芸品の「松阪木綿」柄です

もっともっと松阪市の景観を好きになってほしい！

松阪市では、美しく豊かな景観をかけがえのない市民の「共通資産」として次の世代へ引き継ぎ、誇りと愛着の持てる住みよいまちを実現するため、松阪市景観計画を進めています。

そして、歴史的なまちなみが多く残っている地域を重点地区※に指定し、市民、事業者、行政が一体となって協力しあうことにより、まちなみの保全に努めていきたいと考えています。

この「まつさか景観まちづくり通信」は、地区住民の方々による景観まちづくり活動や取組みなどをご紹介します。市民の皆さんに美しく豊かな本市の景観や歴史的まちなみにあらためて気づいていただき、「みんなで一緒に歩む景観まちづくり」を目指していくとの想いで発行するものです。

松阪市では「景観交流会」を開催しています！

松阪市では、重点地区と重点地区候補地区で景観まちづくりに取り組む方を中心として、自分達のまちの景観をどのように次の世代へ継承していくか、他地区のまちなみを見学することや情報交換、意見交換を通じて、自分たちの活動方法のヒントになるようなことを得る機会や、景観まちづくり活動の輪が広がることで、連携しあえる仲間を増やして頂くことを目的として開催しています。

令和5年度は射和地区で開催！

令和5年度は、射和地区においてガイドボランティアさんのご案内で、重点地区や候補地区の地域住民など24名の参加で、次のコースをまちなみ散策しました。

今後、重点地区(候補)においてもこのような機会を設けて、自分達の地域の景観をどのように次の世代へ継承していくかなど、景観まちづくりについて協議を進めながら、景観交流の場を広げていきたいと考えています。皆様からのご参加をお待ちしています。

【集合】

JA みえなか
射和前

竹川竹斎家

國分家

屋台蔵

【意見交換会】
延命寺



※：重点地区とは：住民と行政が一緒になり、地区の美しいまちなみを守り、「将来に引き継いでいくため、市の景観計画に位置づけられた地区」のことをいう。



“格子戸のまちなみ” を行灯で演出しました！

市場庄地区はお伊勢参りで賑わった伊勢街道に面し、
妻入りと連子格子の歴史的建物が連なったまちなみが特
徴で、往時の名残が今でもしのべられます。

去年の12月31日大晦日の夜、格子戸のまちなみを「行
灯」で演出する取組みが行われました。

この取組みは、市場庄の住民の方々が、伊勢街道に残
る歴史的なまちなみを美しく彩ることで、まちなみをPR
し、次世代に継承していきたいという思いから、令和3年
度より再開したものです。

みなさんも、ぜひ、伊勢街道でも珍しい妻入りと連子格
子の歴史的な建物が連なった市場庄のまちなみを歩いて
みてください！きっと素敵な発見があるはずですよ！

集会所もライトアップ
されてるよ♪



連子格子の美しい
まちなみを彩る行灯

今年も開催！景観絵画コンクールと景観絵画展！

松阪市では、平成23年度から「まつさか景
観コンクール」を開催し、小・中学校の子供た
ちを対象に、身近な景観を認識し、絵を描い
ていただくことで、景観に対する理解を深め
ていただいています。

今年度も1,076作品の応募をいただき、
松阪市文化財センターで開催した景観絵画
展では、これらの作品を展示し、入賞者の表
彰式を行いました。



松阪市文化財センターで行われた表彰式の様子



どれも素敵な場所やね♡
今度行ってみよ♪

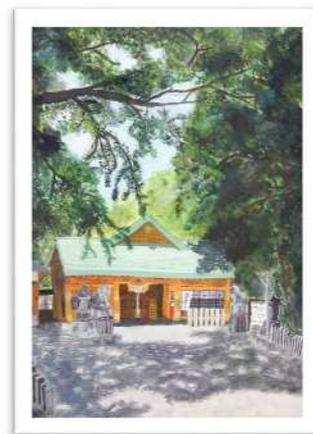
最優秀賞に選ばれた3作品



米ノ庄小2年 藤村 仁美さん
作品名:忘井



第二小6年 上野 有紀乃さん
作品名:歴史を感じる資料館



殿町中2年 山口 大遥さん
作品名:木漏れ日あふれる松阪神社

重点地区における補助金制度について

松阪市の重点地区においては、歴史的まちなみの保全に向け、建築物や工作物を修景する場合、まちなみ保全に関する行政支援として、補助金を活用していただけます。

令和5年度に歴史的まちなみ等修景整備事業補助金の要綱改正を行い、自治会及びまちなみ保存会などが行う外観等の伝統的意匠を継承する修繕又は維持、保全に係る経費についても補助対象になりました。これにより、建物の簡易な修繕、塀の柿渋塗りなども補助の対象とすることができます。

詳細は、都市計画課にお気軽にお問合せください。

歴史的まちなみ等修景整備事業補助金制度(抜粋)

対象	対象行為	補助率	限度額
歴史的 建造物	外観を景観形成基準(修景基準)により、全体修景した部分に係る経費	1/2 以下	300 万円
	外観を景観形成基準(修景基準)により部分修景した部分に係る経費	1/2 以下	150 万円
	外観を景観形成基準(修景基準に適合)に適合した、外観等の伝統的意匠を継承する修繕又は維持、保全に係る経費	1/2 以下	10 万円
一般 建造物	外観を景観形成基準(修景基準)により全体修景した部分に係る経費	1/2 以下	150 万円
	外観を景観形成基準(修景基準)により部分修景した部分に係る経費	1/2 以下	75 万円
	外観を景観形成基準(修景基準)に適合した、外観等の伝統的意匠を継承する修繕又は維持、保全に係る経費	1/2 以下	5 万円
駐車場等 の外構 修景整備	道路沿いの外構(塀、生垣)や工作物(門等)を景観形成基準(修景基準)に基づき、歴史的まちなみへ調和させるため修景整備する経費。(外構のみを整備する場合に適用、同一敷地内で建築物と一体で整備する外構は歴史的建造物及び一般建造物に含まれる)	1/2 以下	45 万円

補助金活用

魅力ある“まちなみ”が形成されます！（過去の例）

松阪市では重点地区の、建築物や工作物の修景整備に対して補助金を交付し、歴史的なまちなみの保全に努め、地域活性化につなげています。下記は、補助金を活用され修景整備を行っていただいた事例です。この補助金を活用していただくことで、まちなみが整い魅力が向上しますので、ぜひともご活用をお願いします。

修景前



修景後



修景前



修景後



コラム/テレビドラマで松阪の景観地区が登場しました。

下剋上球児

松阪の美しい景観(重点地区と重点地区(候補))が全国で紹介されました。

令和5年(昨年)放映された、三重県を舞台とした人気テレビドラマ「下剋上球児」では、祇園祭、御城番屋敷、松阪神社(重点地区:松坂城跡周辺地区)、深野の棚田(重点地区候補地区)、沈下橋が登場し注目を集めています。



御城番屋敷と松阪神社

御城番屋敷と松坂城跡

御城番屋敷と祇園祭(松阪祇園まつり三社みこし世話人会)

【重点地区:松坂城跡周辺地区】

祇園祭の中で松阪神社の神輿が練り歩く、伝統と歴史を感じる緑豊かな地区の景観が表現されています。

【重点地区(候補):深野棚田周辺】

深野地区の沈下橋と棚田の景観が、人々の疲れた心を癒す場所、ドラマのテーマを語る場所として表現されています。



深野地区・櫛田川にかかる沈下橋(大五橋)



深野棚田地区



深野棚田地区(観光三重より引用)

発行:松阪市都市計画課

〒515-8515 三重県松阪市殿町 1340 番地 1 TEL:0598-53-4166 FAX:0598-26-9118

E-mail:tos.div@city.matsusaka.mie.jp

ホームページ:https://www.city.matsusaka.mie.jp/site/toshikeikaku/keikan-matsusaka.html